



ひよこ組

クラスだより

令和7年12月1日

認定こども園 第二ふたば園

ひよこ組

保育体験が始まり、保護者の方がそばにいて下さることで、子ども達の表情もどこか柔らかくなっています。嬉しそうに遊びを見せてくれたり、時々振り返ってお父さん、お母さんの顔を確かめて安心したりと、いつもより心がほっとする時間が増えているように感じます。

今年も残りわずかとなりましたが、寒さに負けず元気に過ごしていきたいと思います。



♡ひよこちゃんの給食の様子♡

保育者とのやり取りの中で「お家でお箸を使って食べる？」と話したことをきっかけに、箸に興味を示す子ども達が増えてきました。「使ってみたい。」という子に渡してみると、まずは“スプーン握り”的持ち方に。やってみたいという気持ちを大切にしながら、少しずつチャレンジ出来るように関わっています。箸への移行は『スプーンの上握り→逆手持ち→鉛筆持ち（スプーンの三点持ち）→箸』の順番がよいと言われています。まずはスプーンのプロになることを目標に、無理なくステップアップしていくようにします。



食事の時だけでなく、ポンポンをつまんで別の容器に移す遊びを楽しんでいます。指先を使ってそっとつまむ動きは、箸の『三点持ち』に繋がる大切な経験です。

遊びの中で「つまむっておもしろい！」という気持ちを育てながら、無理なく箸の持ち方へ発展出来るように関わっています。



★戸外の様子★

「むっくりくまさん♪」

最近子ども達は、友だちと一緒に楽しむ「むっくりくまさん」が大好きで、保育者の声に合わせて“そーっと近づく”ドキドキ感を楽しんでいます。くま役のお友だちが起き上がるとき、一緒に「キヤーにげろ～！」と笑いながら逃げる姿もあり、お友だちと同じ動きを共有する心地よさを感じているようです。

遊びを通して、関わりがぐっと広がっています！

